

平成24年

第6回防府市議会定例会

一般質問

12月12日（4人）

今津 誠一・山田 耕治・田中 敏靖・松村 学

12月13日（4人）

山根 祐二・高砂 朋子・清水 浩司・山下 和明

12月14日（4人）

平田 豊民・山本 久江・中林 堅造・木村 一彦

12月17日（4人）

三原 昭治・田中 健次・吉村 弘之・重川 恭年

No.	1	今津 誠一	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 雇用創出プランの実現 若者・女性・シルバー等の 起業支援</p> <p>2. バイオディーゼル燃料の利用促進</p>	<p>(1) 私は、平成23年6月議会に於いて「防府市雇用創出プラン」の策定を提案した。執行部よりこれを策定するという明快な回答を戴いた。どのようなプランを策定したのかまず伺いたい。</p> <p>私は、市のプランとは別に、7つの柱からなる私自身の雇用創出プランを考えている。その中に、若者・女性・シルバー等の起業支援をして新たな産業を起こすことによって、雇用の創出を図るというものがあるがこれを提案したい。</p> <p>(1) 市長は、教育・観光・環境の3Kを重点政策に掲げているが、私も大賛成でこれまでもさまざまな提案をし実現のために支援してきた。</p> <p>今回は、この中の環境について、具体的にはバイオディーゼル燃料の利用促進について提案したい。</p> <p>これは、CO₂の排出を抑制し地球温暖化の防止につながる新エネルギーとして、国に於いても利用促進を奨励しているが、既に全国の多くの自治体は、これの利用促進に取り組んでいる。防府市は、これについてその必要性は認めているものの実際の取組には未だ到っていない。</p> <p>取り組みを表明すると共に、市所有の利用可能な車両に、これを利用して戴きたい。</p>		

No.	2	山田 耕治	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 高齢者が生きがいを持って住めるまちづくりについて</p>	<p>(1) 定年退職後等での高齢者の支援ということで、シルバー人材センターも臨時的かつ短期的な就業機会の確保をされているが、就業幅の見直しも必要となってくると思うが、執行部の考えは？</p> <p>(2) 高齢者が企業等で培ってきたノウハウを生かすようなワークショップの開催援助や自治体と共同して、企画提案した事業等、事例があるのか？</p> <p>(3) 今後益々、高齢化が進む中、認知症の方や一人暮らしの高齢者が、本当に住み慣れた地域で自立して生活が送れるのか？当然、防府市も研究されていますが、他市で実施している乗り合いバスや乗り合いタクシー等、防府市としてはどう取り組むのか？</p> <p>(4) しっかりと将来を見据えて、実施計画を立てるべきと思うが執行部の考えは？</p>		
<p>2. 子ども達の安心・安全な通学路の環境整備について</p>	<p>(1) 学校、道路管理者、警察等の関係者との連携で、点検、対策必要箇所の洗い出しをし、対策必要箇所について、関係者、地元住民との調整を図り、対策案も作成すると言われていたが、地元住民はどのように選定したのか？</p> <p>(2) 防府市の小・中学校でどれくらいの危険箇所が洗い出されたのか？</p> <p>(3) 危険箇所は、防犯・防災・交通で分類されているが、分類別の進捗状況は？</p>		

No.	3	田中 敏靖		
質 問 事 項			要 旨	
1.	都市計画について		(1)	線引の見直しについて
2.	道路行政について		(2)	用途区分の見直しについて
2.	道路行政について		(1)	市道等の道路にはみ出した立木の枝等障害物の除去について
2.	道路行政について		(2)	道路交差部の角切について
3.	高潮対策について		(1)	牟礼地域の高潮対策の遅れはなぜか

No.	4	松村 学	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 2012防府市議選を振り返って</p>	<p>(1) ほとんどの候補が景気雇用問題について弁を取られ、最大の争点になったと思うが、市民の多くは、さらに大規模な財源を視野に抜本的な誘致政策、産業誘導、キーテナント誘致と雇用増大のための施策が早急に求められていると考えられる。 来年度、予算編成にあたって、新たな対策を講じる考えはあるのか？景気浮揚は、裾野が広いが、市長として、どのようなポイントに力を注ごうと考えているのか？</p> <p>(2) 選挙の中で、市民の多くから、市政混乱からの脱却を望む声が多かった。今、ふるさとの元気がどんどんなくなっている中で、議会も市長も手を結び、問題解決に全力を投じて欲しいと市民の多くが願っている。そもそも議会は、正当な理由があって、議決をしているし、ほとんどの議案は可決している。報告会で、各地区で説明もし、市民の皆様にも納得いただいている。 我々は、今後さらに対話を持っていきたいと考えるが、市長のお考えは？否決した議案を修正をせず、何度も出されてきているが、今後そのような態度を改めていただきたいが、いかがか？</p>		
<p>2. 市道下河内潮合線拡幅改良工事について</p>	<p>(1) 平成18年より、地元の方々から強く要望され、予算要求も再三しているが、まったく手がつけられていない。来年度予算編成では、そろそろ前に進めていただきたい。当局のお考えは？</p>		

No.	5	山根 祐二
質問事項		要 旨
<p>1. 家電リサイクルについて</p>	<p>(1) 家電リサイクル法で指定される家電製品を無料で回収し運搬する、あるいは屋外に引き取り場所を設け、置いている業者を見かけるが、市の対応はどうか。</p> <p>(2) レアメタルの回収・リサイクルは公明党が積極的に推進し、リサイクル拡大のモデル事業が予算化されるなど道筋をつけてきた。既に先駆的に取り組んでいる地方自治体もあるが、小型家電リサイクル法成立にあたり、本市の御所見を伺う。</p>	

No.	6	高砂 朋子	
質 問 事 項			要 旨
1.	農業振興地域（白地域）の土地利用について		<p>(1) 農業振興地域（白地域）の宅地化の傾向について</p> <p>(2) 農業用施設の保全と宅地周辺の交通安全対策について</p>
2.	農業生産基盤の整備について		<p>(1) 単独市費土地改良事業補助制度の充実について</p>
3.	コミュニティ・スクールについて		<p>(1) 学校運営協議会設置、コミュニティ・スクールの指定状況について</p> <p>(2) 地域とともにある学校づくりの今後の取り組みについて</p> <p>① P T Aとの効果的な連携について</p> <p>② 学校運営協議会委員の研修について</p> <p>③ 運営に必要な経費について</p>

No.	7	清水 浩司		
質 問 事 項			要 旨	
	1. 災害に強いまちづくりについて			<p>(1) 校舎・体育館の耐震化対策について (地震)</p> <p>(2) 火災警報器の全戸普及について (火災)</p> <p>(3) 防潮堤の整備について (高潮)</p> <p>(4) 砂防えん堤の整備について (土石流)</p> <p>(5) 中小河川の整備について</p> <p>(6) 自主防災組織の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 一時避難所 ② 防災訓練の実施 ③ 避難所の運営 ④ 災害時要支援者対策 ⑤ 停電時の対応について

No.	8	山下 和明	質 問 事 項	要 旨
			<p>1. 選挙投票所について</p> <p>2. 雨水・浸水対策について</p>	<p>(1) 期日前投票所の改善と増設について</p> <p>(2) 投票所の改善について (照明設備の対応)</p> <p>(1) 市街化区域内の雨水排水路の整備状況について</p> <p>(2) 市民からの要望に対応するためには、どの程度の予算が必要なのか</p>

No.	9	平田 豊民
質 問 事 項		要 旨
1. 美術館の建設に向けて		<p>(1) 市内にある美術品を展示、収納する場を設けることについて</p> <p>(2) 藍染めの施設を富海の公民館の敷地内に設けることについて</p>

No.	10	山本 久江		
質 問 事 項			要 旨	
1.	地域経済の活性化対策について		(1)	住宅リフォーム助成事業の継続推進について
2.	防災対策について		(1)	防府市地域防災計画の見直しについて
3.	高齢者や障害者にとって安心・安全なまちづくりについて		(1)	大道駅の改善について

No.	1 1	中林 堅造		
質 問 事 項			要 旨	
	1. 平成24年防府市議会議員 一般選挙結果について		(1) 議員削減を紙面で表明あるいは、選挙戦 において訴えて当選してこられた新人議員 を迎えた議会です。9月議会での定数25 名の確定もふまえ市長の考え、思いをお聞 かせ下さい。	(2) 投票率が下がってきていることについて

No.	1 2	木村 一彦
質 問 事 項		要 旨
	<p>1. 国民健康保険について</p> <p>2. 中小企業振興について</p>	<p>(1) 保険料の引き下げについて</p> <p>(1) 市内中小企業実態調査の結果と内容、今後の活用方針について</p> <p>(2) 中小企業振興条例の制定について</p>

No.	13	三原 昭治		
質 問 事 項			要 旨	
1.	山頭火ふるさと館（仮称）の建設用地について		(1)	<p>市が建設計画している山頭火ふるさと館（仮称）は、9月議会で市が示した建設用地について、駐車場も十分取れないなど、いわゆるうなぎの寝床のような形状から、議会で予算を修正し、新たな用地を検討するように要望したが、その後、検討したのか。</p> <p>また、ふるさと館の建設を切に要望している山頭火ふるさと会の会員も、「用地について、十分とは言えない」と言っており、ベストな施設を建設するために再度、新たな用地を検討すべきでは。</p>
2.	自治会・町内会に対する補助金・助成金制度について		(1)	<p>市では、今年度から自治会・町内会に対する補助金・助成金制度の集会施設の建設、改修に対する補助率と補助の上限額を改正したが、制度の具体的な補助・助成内容は。</p> <p>また、コミュニティー協議会の設立を目指す中、拠点となる集会施設に対し、さらに制度の拡充を図るべきでは。</p>

No.	14	田中 健次	
質問事項			要 旨
<p>1. 自治基本条例施行後の対応について</p> <p>2. 災害対策について</p>	<p>(1) 未整備であった関連の個別条例制定に伴い、今後、条例の具体化のためどのように作業を進めていくのか。</p> <p>(2) 行政評価が平成23年度末に公表されたが、この取り組みをどう自己評価しているか。</p> <p>(1) 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）への指定見直しは、どうなっているのか。</p> <p>(2) 平成26年度から10年間に500円多く徴収される個人市民税は、東日本大震災に関する防災のためのものですが、どのように使う計画であるのか。</p>		

No.	15	吉村 弘之		
質 問 事 項			要 旨	
1.	市街化区域と市街化調整区域の見直し		(1)	線引きの見直し基準と、最近の見直した区域の例は。 市街化の進む市街化調整区域内地域の市街化区域への編入促進をすべきでは。
2.	自治会運営マニュアルの作成について		(1)	自治会活動には、その運営の基本となる自治会規約が必要ですが、現在自治会規約を定めている自治会数を把握されていますか。定めていない自治会には、定めるよう指導されているか。
3.	私道舗装補助金制度の拡充		(1)	現在、私道整備には、利用戸数5戸以上、付帯工事費は含まないとありますが、この条件の根拠と、基準の緩和について。
			(2)	市街化区域内下水道整備計画と市街化調整区域への下水道接続状況（市街化区域については下水道整備を促進すべきではないか）について。
			(2)	地縁団体登録による自治会館用土地・建物の登記名義取得ができたり、自治会館建設には助成金があります。また、防犯灯の助成等各種助成金についての周知方法はどのようにされていますか。
			(3)	上記を踏まえ自治会運営マニュアル（仮称）を作成される予定はありますか。

No.	16	重川 恭年		
質問事項			要 旨	
1.	投票率の向上対策について		<p>(1) 先に、防府市議会議員の選挙が実施され、投票率が、過去最低であったと報告されている。投票率のアップ対策を講じる必要があるのではないか。</p> <p>(1) メガソーラー施設の設置については、今後も積極的推進をしなければならないと思っている。今まで市執行部としては消極的であったと感じているが、今回の誘致に対する経緯についてお尋ねしたい。</p> <p>(1) 衆議院議員選挙が12月4日公示16日投票で実施されることになっている。その結果次第では、議院内閣制のもと、国の考え方も、予算編成にも影響してくると思うが、防府市の予算編成に対する変更、影響はないのか。</p>	
2.	メガソーラーシステム施設の導入促進について			
3.	新年度の予算編成について			